

# 斗進

発行所

建交労田川支部

福岡県田川市新町10-60

電話

0947-44-0987

メール

tagawashibu@galaxy.ocn.ne.jp



2023年

6月 2日

NO. 914

## 若者憲法集会四年ぶり開催

みどり 6月11日に「若者憲法集会」が4年ぶりに開催されるね。

「憲法を守り生かそう」との呼びかけにこたえて、全国から多くの青年が東京に集まるみたいよ。

**のぼる** 岸田政権が安保3文書に基づいて大軍拡・増税を進めている。敵基地攻撃能力として2000〜3000キロもの射程がある長距離ミサイルをもって他国を攻撃するなんて絶対に許せない。増税されれば僕らの暮らしはもっと深刻になるね。

**みどり** そうさせないためにも運動を盛り上げたいね。今年の若者憲法集会は憲法を守り生かす運動を草の根から起こすことを大切に、全国の地域、職場、学園で実行委員会をつくり、域内の過半数の青年から賛同アピールを集めることを目指して奮闘しているよ。

### 学び自信持つて

**のぼる** 全国で独自の活動が取り組まれているのね。千葉県の習志野市実行委員会では、街頭で賛同アピールを集めるのに前もって独自に学習会を行い、憲法や立憲主義について学びを深めてきたと聞いたよ。事前に学んだことで、自信をもって賛同を呼びかけることができたそうだね。

**みどり** 中部地方のある大学では、学生たちが自分が所属するゼミで賛同を呼びかけたいね。教育を学ぶ学生は、憲法を変えられたら「自分たちが教え子を戦場に送り込むこ



五徳川下流から香春岳を望む。万葉の風情は感じられない。

(2めんへつづく)



とになってしまいかもしれない」という危機感から、他の学生にも当事者意識を持ってもらえようように訴えていると話したそうだ。

### 全国の声結集を

のぼる 岸田政権による「戦争する国づくり」や改憲の動きを止めるために、若者の声と行動を大きく盛り上げていかないと。

みどり 集会当日も午前中の関連企画や、午後からメイン企画の渡辺治一橋大学名誉教授の講演、そのあとは銀座周辺のデモと盛りだくさんだ。

のぼる 今、入管法改悪や原発回帰反対、気候危機打開、ジェンダー平等実現など、さまざまな分野で多くの青年が声をあげ始めている。若者憲法集会は憲法の問題で、草の根から声を持ち寄って大きく世論に訴える絶好の機会になる。

みどり 全国の動きを結集させて、6月11日は大勢の参加で大成功させたいね。

{2023・6・1(木) 付赤旗新聞より}

## 今後の日程

6/8(木)

市ソーシャル懇談 12時30分

6/9(金)

下ソーシャル懇談 13時

6/12(月)

九条の会 14時

6/16(金)

職場代表者会議 13時30分

6/26(月)

地域で働く「仲間のつどい」

17時30分



## 傷病保険受給中なのに解雇

### ―派遣労働者

腰痛のために入院で職場を開けてしまい大変心配ご迷惑をお掛けしました。

入院中に同室Aさんが「傷病中なのに解雇で保険が切れる」というので気になって「傷病中は解雇できないんじゃないですか」とたずねてみた。

すると「私は派遣社員で派遣先から首と言われたんです」「それで派遣元の会社の社会保険で傷病にかかっているがそれも今月いっぱいなんです」という「このままでは派遣会社が次の仕事を探してくれても出来るかどうかわからない」と不安げにしている。

Aさんは60歳と言っていた。年金は未だだし、失業保険で凌ぐしかない、失業保険が有るから良かったが、病気をしてもゆつりと治療も出来ない現実を、病院のなかでもひしひしと感じた。